

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡ヘリポート		
課名	交通政策課		
指定管理者名	公益財団法人静岡市まちづくり公社		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和7年6月12日(木)		
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	①松浦 正裕(都市局都市計画部交通政策担当部長) ②松南 克彦(都市局都市計画部参与兼交通政策課長) ③神田 裕光(危機管理局参与兼危機管理課長) ④斎藤 康博(静岡商工会議所理事) ⑤大石 洋(一般財団法人静岡経済研究所総務部長)		
評価点 (各委員平均点)	84.8点	評価	A・ B ・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	履行状況、利用者へのサービス向上、緊急時への備えやその対応については、いずれも8割以上の評価を得ており、良好な管理運営ができていたと評価できる。 特に、無事故・クレームゼロについては、高く評価できる事項であると考えます。 常駐事業者や周辺住民との関係づくりについても積極的に行われており、円滑な運用の助けとなっている。 継続的に安全で安定したヘリポート運用ができてい一方、創意工夫や効率的・効果的な運営について指摘が多くあり、常に改善を意識した取組みがされることを望む。		

総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡ヘリポート] 課名 [交通政策課]
 指定管理者名 [公益財団法人静岡市まちづくり公社]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 施設の運営が適切に、円滑に実施された。	19	20	15	12	17	16.6
(イ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された。	15	15	15	10	12	13.4
(ウ) 静岡ヘリポート連絡協議会の開催・運営が適切に行われた。	8	10	10	5	7	8.0
(エ) 飛行場検査等対応が適切であった。	5	5	5	4	5	4.8
小 計	47	50	45	31	41	42.8
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 職員の技術向上に関する積極的な取組みがみられた。	5	5	4	4	5	4.6
(イ) 静岡ヘリポート見学会の企画・運営を通じ、業務理解向上につながる取組みがされた。	5	4	3	3	2	3.4
(ウ) ヘリポート運営において自主的な取組みが実施された。	5	4	4	4	2	3.8
小 計	15	13	11	11	9	11.8
3 利用者等へのサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 常駐事業者との良好な関係づくりを積極的に行った。	5	5	5	4	3	4.4
(イ) 来訪者へのサービス向上が適切に行われた。	4	5	3	4	3	3.8
(ウ) 周辺住民との良好な関係づくりを積極的に行った。	5	5	4	4	3	4.2
小 計	14	15	12	12	9	12.4
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 気象警報等発表時に適切な対応がとられた。	9	10	10	8	8	9.0
(イ) 適切な保安体制、緊急時に対する体制が構築されている。	10	10	10	6	8	8.8
小 計	19	20	20	14	16	17.8
合 計	95	98	88	68	75	84.8

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

【1 履行状況の確認】

- ・概ね適切に履行されていることが確認できた。
- ・連絡協議会が年1回で問題なければ良いが、地元の意見を聞く方がいいかと思った。

【2 指定管理者の創意工夫】

- ・資格保有者の維持については、積極的で良いと感じた。
- ・ヘリポート見学会も市内が6割と市民へのPRにつながっていることも確認できた。ゆららとの連携も高評価。

【3 利用者等へのサービス向上】

- ・常駐事業者から9割以上の高評価をいただいていることは、運営がしっかりできている証と考えられる。地元住民や苦情対応も丁寧に行われていることが伺えた。

【4 施設固有の評価項目】

- ・各種訓練の実施はもとより、その振り返りにより訓練方法の改善にもつながっている。

【全体を通じた所見】

- ・全体的に堅実に運営が行われていることが確認できた。
- ・資格取得者の維持や気象災害への事前の備えなど、事業者の創意工夫がなされ高評価の印象。
- ・バードストライク、ドローンとの衝突など事故につながる要因の排除にも努めているとのことなので継続的に実施をお願いしたい。
- ・特にドローンは重大な事故にもつながりかねないので、麻機遊水地等の管理者と連携し、無許可飛行の撲滅に向けて取り組んでいただければなお良い。

【B評価委員】

【1 履行状況の確認】

適時適切な管理・運営であった。目標達成・クレームなし・事故ゼロ継続・料金未収等のトラブルなしは不断の努力、管理徹底の証左

【2 指定管理者の創意工夫】

- ・有資格者化を積極的に進めている。
ヘリポート見学会も積極的に開催し、地元住民からの評価も高い感。但し、参加人数は少し物足りず、改善余地あり。
- ・運営面での自主的な取り組み・創意工夫をもっと実践すべきでインパクトも普通であった。

【3 利用者等へのサービス向上】

- ・周辺住民とのコミュニケーション、関係性を大事にしている
- ・苦情等への即応、地元行事への参加協力などCS重視の運営姿勢、取り組みであり、評価できる

【4 施設固有の評価項目】

- ・突発台風・水害発生事象あったが、迅速・適切な対応での運営に支障が生じることはなかった。事前の備え、適格な情報収集により対処したと理解。緊急時における体制が整備されている。

【全体を通じた所見】

- ・指定管理者として適時適切な運営管理を実践している。
「事故ゼロ・クレーム無し・料金未収ゼロ」は高評価
- ・周辺住民とのコミュニケーション重視し地元と信頼関係を構築している、CS重視の運営を実践しており、今後も信頼感を持って運営を任せられると感じました。

<p>・指定管理者の創意工夫という点においては大きく評価するポイント（施策）等なかった感がある。但し、安全・適切な管理を重視すべきと思われ、マイナス要素とは判断していません。</p>
<p>【C評価委員】</p> <hr/> <p>【1 履行状況の確認】 業務仕様書に示された目標を達成しており、航空機事故ゼロも継続できている。コロナ禍で施設見学ができなかった際には代替事業を実施。夜間訓練を行う際にも周辺住民へ配慮するとともに、簡易な修繕は自ら施工し経費削減にも努めている。</p> <p>【2 指定管理者の創意工夫】 航空特殊無線技士については、4名が新たに資格取得するなど働きかけの結果が出ている。ヘリポート見学会は必要性を理解してもらうには良い企画だが、来場者数が定員に届かず残念。最近の大雨被害に対しては担当者が対応しようという姿勢がみられた。</p> <p>【3 利用者等へのサービス向上】 常駐事業者の満足度が高く、意見に基づく施設修繕を行うなど良好な関係づくりに努めている。苦情等には即時に対応しており、引き続きお願いしたい。</p> <p>【4 施設固有の評価項目】 R4.9月台風時には適切な対応がとられている。 危機管理マニュアルや職員動員実施要綱を作成し、毎年訓練を実施するなど、緊急時に対する体制整備を行っている。</p> <p>【全体を通じた所見】 概ね適切な管理運営ができている。 前年同様の運営を行うのではなく、常に効率的・効果的な活用を意識して運営いただくようお願いしたい。</p>
<p>【D評価委員】</p> <hr/> <p>【1 履行状況の確認】 安定した運営がなされている。 連絡協議会が計画開催数に限られており、特別の事情による開催の実施がなされていない</p> <p>【2 指定管理者の創意工夫】 この4年間における新たな取り組みが見受けられなかった。 機能確保への責任感を強く感じた。</p> <p>【3 利用者等へのサービス向上】 あらゆる機会を利用して当施設の必要性を理解してもらう取り組みが行われている。 地元と良好な関係性が築かれている。</p> <p>【4 施設固有の評価項目】 遊水池内での施設である事を積極的に理解してもらう取り組みが必要。</p> <p>【全体を通じた所見】 前回の評価委員会で意見があったデジタル化やデータ化の取り組みが消極的 ヘリポート本来の機能は安定して供給されている。 施設の老朽化への対応を市と共有していただきたい。</p>
<p>【E評価委員】</p> <hr/>

【1 履行状況の確認】

- ・業務目標の達成で、休止日数、クレーム回数共に0は評価できる。
- ・市政施設見学会は今後増やして行きたい。

【2 指定管理者の創意工夫】

- ・航空特殊無線技士の取得人数は評価できる。
- ・市の配備基準よりも早く配備する体制を確立したい。

【3 利用者等へのサービス向上】

- ・周辺自治会への対応は評価できる。
- ・常駐事業者が利用しやすいと思う理由を調査して欲しい。

【4 施設固有の評価項目】

- ・気象警報時の対応、緊急時の対応全般において評価できる。

【全体を通じた所見】

- ・公共性の高い施設である事から事故0については、評価したい
- ・危機管理意識のさらなる向上に向けてテロ対策等の対応についても着手願いたい
- ・指定管理者の創意工夫については、現存事業の取組みの維持はされているが新たな工夫は薄いように感じた。

評価委員会としての意見

- ・全体的に適切な管理運営ができています。
- ・目標達成（事故・クレームゼロ）、未収金がないことについて評価できる。
- ・連絡協議会について、1回で問題なければ良いが、特別な理由での開催がない。
- ・資格取得の推奨及び取得者が出ていることについて評価できる。
- ・ヘリポート見学会について市内からの来場者が多く良い企画ではあるが、来場者を増やすような改善が必要。
- ・効率的・効果的な活用意識、新たな創意工夫等の取組みが不足している。
- ・前回指定期間での指摘事項の改善に対して消極的であった。
- ・常駐事業者や地元との良好な関係ができています。
- ・施設の必要性を理解してもらい取組みができています。
- ・緊急時の体制整備ができていますが、一層の強化を望む。麻機遊水地等の管理者とも連携した対応をしてもらいたい。
- ・訓練のふりかえりにより訓練方法の改善につなげている。
- ・遊水池内にあることを利用者に理解してもらい取組みをしてもらいたい。